

POTT in 佐渡 2018.10.13(佐渡看護専門学校)

日時: 2018年10月13日(土) 10時30分～ 15時30分

参加者: 午前 公開講座 92名 午後 体験学習 27名

(臨床看護師、看護学生、看護教員、リハビリ職等)

講義・指導: 迫田綾子(日本赤十字広島看護大学)

ファシリテーター 原等子(新潟県立看護大学)

竹内真奈美(上越総合病院)、清水徳子(長野市民病院)

佐渡看護専門学校 教員4名

食事ケアに携わる看護職・介護スタッフ向け

誤嚥性肺炎予防および
食事の自立を目指したケア技術研修
～POTTプログラム～

PO ポジショニングで T 食べる喜びを T 伝える

日時	2018年10月13日(土) 10:00～12:30(受付9:30～)	プログラム	13:30～ 体験学習会 事前に申し込みが必要 募集定員30名(先着順)
会場	佐渡看護専門学校(大研修室)	講師	迫田綾子先生 POTTプロジェクト代表 日本赤十字広島看護大学教授
対象者	医療機関・介護施設 等で 食事ケアに携わる看護職・介護スタッフ	ポジショニングから楽しみにつなげる 食事ケアについて学びます。	※ティースプーン・カレースプーン 1本お持ちください
参加費	1000 円	申し込みは、佐渡看護専門学校まで電話で申し込み下さい。TEL:0259-62-6125	



午後のPOTT体験学習に参加した皆さん。あつという間の2時間、終わる頃にはみんなイキイキ。



演習は、基礎から体験的に、少人数で実施。看護師役、患者役共に、学びが一杯勿論、ファシリテーターも一杯！



研修後の振り返りネットワークも広がる

佐渡看護専門学校の先生たちの熱い看護への思いから、島内の看護職や多職種が集まり、ポジティブな円環が生まれました。佐渡のこれからは楽しみです(原)

患者さんの「そのひとくち」の喜びを叶えられるポジショニングの技術を患者さんと学生に届けたいです(佐渡教員)

ポジショニングの大切さ、食事援助の奥深さを学びました(佐渡教員)

【アンケート】「ポジショニングや食事介助で困難を感じる」72%、「参考になった」96%。感想;看護技術の奥深さや根拠を共有できた。明日から実践できる。とてもよいプロジェクトだと感じた等々多数。



未来を示す鮮やかな虹が！その後地域の病院から研修依頼もありPOTTの芽が育ち始めているそうです(迫田)